

石門いはもんは鷹峯北たかがみねにあり、両岩あつて其高さ数丈門を構に似たり、是を靈巖寺れいがんじの石門いはもんといふ。むかし円行法師えんかうはつし入唐して、青龍寺せいりゅうじの義真ぎしんに両部の密教を授り、承和六年に帰朝して靈巖寺れいがんじを開きし、其地なりとぞ。